

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	山県市立伊自良北小学校		
実 施 期 間	平成25年11月10日(日)		
実 施 概 要	①歌声集会 1～3年「歌えバンバン」、4年「君が明日とよぶものを」 4～6年「ビリーブ」 ②家族参観 授業公開, 親子活動 ③PTA講演会 演題「ネット社会から子どもたちを守る」 講師 岐阜市立且格小学校教頭 上水流 信秀様 ④東海地震に関する予知情報(カラーレベル赤)発令の場合を想定した 引渡し訓練 ⑤親子下校「通学路の安全点検・危険個所について」親子で話し合いな がら下校		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他 公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	69人	計 71人
	地域関係者	2人	
実 施 状 況	①歌声集会 ・本年度の重点である「ひびく歌声づくり」の取組の成果を発表する場として合唱を公開した。姿勢・目・口・心の4つのポイントを意識して発表した。 ②家族参観 ・両親・祖父母に授業を参観してもらった。5年生は「PTA親子活動」を位置付けた。 ③PTA講演会 ・「ネット依存症」という言葉が多く使われるようになり, ケータイやネット・ゲーム機等子どもたちの周りには危険な落とし穴が存在している。ネット社会の現状を知り, 子どもたちを守るために家庭ではどのように取組むと良いか考える場とした。 ④引渡し訓練 ・在校時に東海地震予知情報が発令され, その後解除されたという想定で訓練を行った。保管してある引渡し確認カードで一人一人の児童の引渡し者を照合し確実な引渡しを実施した。 ⑤親子下校 ・通学路で地震が起きた時に子どもだけでも身を守る方法や, 安全な登下校ができるように気を付けること等について話しながら親子下校をした。		

成果及び課題

①歌声集会

- ・「少人数とは思えない声量や表情豊かな合唱でとても惹きつけられ，感動した。機会があれば是非また聞きたい」等，温かい励ましの言葉をたくさん頂けた。「ひびく歌声」を目指した4月からの取組の成果を地域に発信することができた。

②家族参観

- ・日頃は授業を参観する機会が少ない父親や祖父母がたくさん来校され，子どもたちがじっくり考えたり，自分の意見を堂々と述べたりする姿，仲間と一緒に活動する姿等，いきいきと学ぶ姿がよいと褒めて頂けた。

③PTA講演会

- ・「ケータイやゲーム等のネット社会の現状について詳しく聞くことができた。危険と隣り合わせであることを再認識した。我が子が自分で自分を守るために大切なことを教えられるように親も勉強したい。」等の感想が寄せられた。

④引渡し訓練

- ・「自分の命は自分で守ろうとする子を育てるために」緊急時の引渡しについて周知を図った。市のハザードマップが家族で活用できるようにしていきたい。

⑤親子下校

- ・通学路のどこがなぜ危険か話し合うことができた。地震では，路上にガラスや瓦の破片が落ちてくる危険がある等，親子で年齢に応じた具体的な話ができる。